

特集 生活障害をきたす痛みと対策

疼痛とそのメカニズム	井上真輔, 他
痛みによる生活障害の考え方	張本浩平
疼痛生活障害評価尺度	有村達之
骨関節疾患の痛みによる生活障害への対策	木藤伸宏
末梢神経疾患の痛みによる生活障害とその対策	松原貴子
脳血管疾患後遺症による痛みに伴う生活障害への対策	登喜和江

※都合により誌面が変更される場合がございます。

●編集名誉顧問

大田仁史 澤村誠志
米満弘之

●編集顧問

石川 誠 浜村明徳

●編集委員

栗原正紀(編集委員長)
伊藤隆夫 佐藤浩二
西脇恵子 山下裕子
渡邊慎一

●編集同人

浅海奈津美 有賀 徹
伊佐地隆 石松隆和
伊藤貴子 岩崎千佳
上菌紗映 生方克之
逢坂伸子 大越 満
太田秀樹 大武美保子
岡田しげひこ 乙坂佳代
加来克幸 寛 淳夫
加藤武彦 金子 寿
川越雅弘 木下康仁
桑山浩明 小林直樹
齋藤正洋 榊原次郎
座小田孝安 佐藤久夫
鈴木孝治 武原光志
玉垣 努 角町正勝
土井勝幸 野尻晋一
橋本美芽 長谷川幹
畑野栄治 半田理恵子
東川悦子 備酒伸彦
廣末ゆか 福田俊江
古屋 聡 丸山 泉
水間正澄 宮崎宏興
宮田昌司 村井千賀
村上重紀 森岡悦子
柳 尚夫 山川百合子
山口晴保 若林秀隆

●査読委員

稲川利光 梅津祐一
金城利雄 阪井康友
澤 俊二 野崎園子
備酒伸彦 松坂誠應
水間正澄

●編集後記

「紀元二千五百九十三年、昭和八年七月十三日大槌町吉里々々部落新漁村建設計画要項」と記された貴重な記録のコピーが手に入った。昭和8年3月3日に起こった津波災害後に作成された復興計画書である(「吉里々々部落」とは井上ひさし著の「吉里吉里人」に出てくる架空の部落ではない。現在の岩手県釜石市大槌町吉里吉里地区のこと)。読んでいてとても驚いたことが数カ所あった。①この計画書が発災からわずか、約4カ月でできたこと、しかも②作成に際して委員として44人の地域住民が参加していること、そして何よりも注目すべき項目が、③「(三)新漁村建設計画ノ要旨」(作成に際しての前文ともいえる部分である)の記述である。曰く、「一、隣保相助ノ精神ヲ振作シ共同ノカヲ産業経営並ニ日常生活ノ上ニ致シ以テ今次災害ノ復旧復興ヲ期スルト共ニ部落永遠ノ共存共栄ヲ営ムモノトス 二、————個人的利害又ハ感情等ニ依リ協調ヲ破ルガ如キ間隙(カンゲキ)アルヲ許サズ———、三、———」。ここには隣近所の互助を基本にして部落の復興と永遠の共存共栄を部落自らで達成するという力強い決意がうかがわれる。時代の背景からか全体主義的な臭いがして個人的には何か違和感を覚えざるを得ないが、地域住民の結束した想いと活動力には正直、感動を覚えた。

そして、この吉里吉里部落についてホームページで調べていたら、『今回の東日本大震災時にも、「吉里吉里地区」住民は自発的に災害対策本部を立ち上げ、住民が食料班、医療班などを組織化して活動を開始し、自ら行方不明者の搜索を行ったり、重機を使って道路の瓦礫を撤去したり、コンビニの店長の協力によって在庫のパンや飲料水を住民に配ったなど住民が避難生活を支え合った』という毎日新聞の記事(2011年4月14日付夕刊)を発見した。昭和8年時の災害復興計画要旨に記されていた住民の基本的考え方が、いまだ吉里吉里地区住民の遺伝子となって脈々と受け継がれ、「吉里吉里地区そのものの独立精神(地域の自立精神といってもいいであろう)」となっているのかもしれない。

地域包括ケアシステムの構築に最も問われるのは地域住民一人ひとりの自立心、そして住民同士の互助力によって形成される住民力(地域の力)だと考える。そこに大切なのは互いを大切にする精神(マインド)、地域を愛する心ではないだろうか。単なる全体主義の一環としての独立精神ではなく、現代の価値観に沿った「地域住民力」による支え合う地域づくりに期待したい。

編集委員 栗原正紀

第10巻第12号[通巻117号] 2015年12月15日発行(毎月1回15日発行)

地域リハビリテーション 12月号

1部定価(本体1,800円+税)
2015年年間予約購読料(12冊) 21,600円+税(送料弊社負担)

発行 | 株式会社三輪書店 代表者: 青山 智
(担当: 大島・木次谷)
〒113-0033 東京都文京区本郷6-17-9 本郷綱ビル
Tel 03-3816-7796 / Fax 03-3816-7756
URL <http://www.miwapubl.com>
郵便振替 00180-0-255208

Published by MIWA-SHOTEN Ltd.
6-17-9 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo, ©2015, Printed in Japan

表紙・本文デザイン | 白井弘志(公和図書デザイン室)
印刷 | 三報社印刷(株) Tel 03-3637-0005
広告 | (株)メディカルブレーン Tel 03-3814-5980

本誌の内容の無断複写・複製・転載は、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。

【JCOPY】©出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつと事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。